

2020年4月28日更新

在学生とご家族の皆様へ

中央大学 学長	福原 紀彦
法学部長	猪股 孝史
経済学部長	山崎 朗
商学部長	渡辺 岳夫
理工学部長	檜山 和男
文学部長	宇佐美 毅
総合政策学部長	青木 英孝
国際経営学部長	河合 久
国際情報学部長	平野 晋

新年度の学修環境等について（お知らせとお願い）

皆様には、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する社会情勢にあつて、さまざまな困難や不安のなかでお過ごしのことと拝察し、中央大学教職員を代表して、心からお見舞いを申し上げ、ご健勝をお祈りいたします。

学生の皆さんには、新年度を迎え、それぞれに学修や課外活動など活躍の場を広げることになりますが、この機会にあらためて、ご家族の皆さんのご支援に心から敬意を表し感謝を申し上げます。中央大学では、新型コロナウイルス感染の予防のため、2020年度を例年になく状況のなかで迎えております。皆さんの後輩に対しては、入学式に代えて本学ウェブサイトを通じて新入生への歓迎メッセージを配信し、学生証と年度始めの案内関係書類を郵送にてお届けしました。在学生の皆さんに対しても、学年暦の執行や学修・課外活動環境について、特別の措置を講じ、種々、郵送やオンラインでお知らせしているところです。今後も、学生の皆さんが、安全な環境で学修を開始して戴けるよう、教職員一同、努力して参ります。

さて、この度、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言（以下「緊急事態宣言」といいます）が発令され、東京都が対象地域として指定されたことに伴い、国や東京都の措置を踏まえつつ、本学が定めました指針や主な措置につきまして、下記にお知らせし、ご理解とご支援をお願い申し上げます。なお、事態の変化に伴い、このお知らせの内容を変更し、また追加をする際にも、本学ウェブサイトを活用いたしますので、何卒、よろしくご承知ください。

学生の皆さんには、新年度になって一度もキャンパスを訪れることがないまま、自宅に留まることが強く求められる日々となり、不安も大きいかと思えます。しかし、感染拡大を防止するためには、人と人の直接接触を可能な限り減らすしかありません。どうぞ、皆さんが自宅に留まることが皆さんの大切な人を守る、ということをご銘記されると共に、インターネット等を活用したコミュニケーションを維持して、心まで孤立することのないようにいたしましょう。このお知らせの最後には、大学の相談窓口も記載しました。お困りのことがあれば、遠慮なくご相談ください。

■ I 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言等に対応した学生の行動指針について（入構禁止等）

新型インフルエンザ等対策特別措置法 32 条に基づく緊急事態宣言の発令や、東京都の要請、また学校法人中央大学による施設等の利用制限に対応して、中央大学における学生の行動指針を以下のように定めています。

「**本学学生は以下の期日までの間、当該キャンパス等に立ち入ることはできません（課外活動も行えません）。**

・多摩キャンパス、市ヶ谷キャンパス及び市ヶ谷田町キャンパス：5月27日（水）

・後樂園キャンパス：5月26日（火）

ただし、状況によっては入構制限期間を変更する場合があります。

国際教育寮、学友会所属部会が使用する寮等、当該施設の性格から個別の判断が必要な施設については、別途の基準を定めることがあります。当該施設管理部署の指示に従ってください。」

■ II 学年暦の執行と変更等について

本学では、次のように「2020年度学年暦の執行（暦の一部変更を含む）に関する方針」を定めています。

- 授業開始日4月9日から4月22日までの2週間（後樂園キャンパスは4月8日から21日までの2週間）を「特別休講期間」とします。この期間は、授業を行わない期間とします。
- その後の5週を「特別措置期間」（理工学部においては4月22日～5月26日、文系学部においては4月23日～5月27日）とします。この期間では、集合型授業は行いませんが、これに代えて、多様なメディアを活用したオンライン授業を導入し、授業を開始することとします。

■ III オンライン授業の実施に伴う環境整備について

1 本学で実施するオンライン授業の種類

以下を予定しています。

- ① 双方向型授業・・・教員と学生がインターネットを介して繋がった状態で、リアルタイムに音声や動画で行う授業
- ② 動画配信型授業・・・授業を録画したビデオを視聴して、別の手段（メールや掲示板等）で質問や議論を行う授業
- ③ 資料配信型授業・・・ナレーション付きの講義資料（パワーポイント等）を視聴して、別の手段（メールや掲示板等）で質問や議論を行う授業
- ④ 自習中心型授業・・・教科書による自習、演習などを中心として、別の手段（メール

や掲示板等)で質問や議論を行う授業

2 オンライン授業用のツール

オンライン授業の具体的な実施形態や内容については、授業支援システム(manaba)や学生ポータルサイト(C plus)において、各学部から学生の皆さんに向けて順次お知らせいたします。「特別措置期間」が延長される場合にはもとより、通常授業再開後も、補講等においてオンライン授業が実施される場合があります。

本学では、オンライン授業のツールとして、「Webex」というテレビ会議システムを全学的に導入しており、全学生と全教職員にWebexを利用する権限を付与いたします。これにより、遠隔授業はもとより、遠隔での会議・研修・集会に参加できます。学生の皆さんには、全学メールのアドレス (@g.chuo-u.ac.jp のもの) にID等をお届けし、利用にあたっての注意事項をオンラインでお知らせします。そこで、必ず、全学メールアドレスに到着するメールを定期的に確認するようにしてください。

3 オンライン授業参加へのパソコン等やインターネット環境の整備のお願い

学生の皆さんには、オンライン授業の開始に備えて、パソコン(タブレット端末などでも可。いずれの場合も、カメラ付きのものがが必要です。)と、自宅のインターネット環境を整備しておいてもらうことを強くお願いいたします。

本学が推奨する環境を下記に提示いたしますので、ご購入あるいは買い換えの際には参考にしていただきたく存じます。

【パソコン推奨環境】

学部ごとの学修内容の違いから、所属学部から別途のお知らせがなされている場合があります。その場合には、所属学部からのお知らせを優先して下さい。

○Windows 10

2GHz以上のCPU/4GB以上のメモリ/Mozilla FirefoxもしくはGoogle Chrome
(原則最新版)

○Mac OS X

Intel CPU搭載モデル(CPU 2GHz以上)/4GB以上のメモリ/Mozilla Firefox
もしくはGoogle Chrome(原則最新版)/Oracle Java6~Oracle Java8(Webex
Trainingに必要です)

【インターネット接続環境】

インターネット接続には、主として次の3つの方法があります。

- (1) 携帯電話のデータ通信を利用する方法(テザリング)
- (2) 専用の無線通信機器(Wi-Fiルーター)を利用する方法
- (3) 自宅の固定電話回線やケーブルテレビ回線を利用する方法

どの方法が良いかは、学生の皆さんの生活パターンや学修内容によって異なりますので、一概にはいえませんが、自宅でのオンライン授業に一番ストレスがないのは、(3)と考えられます。(1)については、現在携帯電話各社が、25歳以下の契約者に対し

て、無料で追加データ通信利用を提供していますので、当面の方法としてご検討ください。また、政府では、(2)について、大学生を対象とする Wi-Fi ルーターの無償貸し出しを計画中のことであり、ゴールデンウィーク明け頃までには、詳細をお伝えできる見込みです。

※携帯電話サービス各社の支援措置

ドコモは5月末まで、KDDI、ソフトバンク、ワイモバイルは4月末まで、データ通信容量の追加とテザリングを無料としています。また、それ以外にも支援を表明している会社もあります。条件等詳細については、各社のウェブサイトをご覧ください。

- ・ドコモ https://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/page/200403_00.html
- ・KDDI
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2020/04/03/4364.html>
- ・ソフトバンク及びワイモバイル
https://www.softbank.jp/corp/news/info/2020/20200403_01/
- ・UQ コミュニケーションズ
https://www.uqwimax.jp/annai/news_release/202004061.html
- ・OCN モバイル ONE
<https://www.ntt.com/personal/services/mobile/one/member/u2510g-202004.html>
- ・maineo https://optage.co.jp/press/2020/press_22.html

■IV 学友会における課外活動について

本学学部学生は、同時に中央大学学友会の正会員でもありますが、多くの学生が実際に、その傘下の部会に所属し、広範な活動に参加しています。また、新たなサークルを設立し、将来、学友会傘下団体となるべく、活動している学生も多くいます。こうした学術・文化・芸術・スポーツ等のステューデントファースト（学生本位）の素晴らしい課外活動は、本学の大きな特色のひとつです。

しかし、新型コロナウイルス感染症への対応のため、学友会においても、5月6日まで課外活動の中止期間を設定しています。また、大学は、現に学友会傘下でない学生サークルに対しても、学友会傘下団体と同様の期間活動の中止を求めています。

本来であれば、新入生に対して、各部会やサークルの活動を紹介し、参加を募るこの時期に、活動に制限を設けなければならない現在の状況について、心苦しい限りですが、人と人の直接接触を可能な限り減らすために、是非ご協力とご理解をお願いいたします。

なお、活動中止の趣旨はこの点にありますので、SNS等を活用した情報発信や交流を制限するものではありません。「中央大学ソーシャル・メディア・ガイドライン（学生用）」を遵守して、活動してください。

●中央大学ソーシャル・メディア・ガイドライン（学生用）

https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/communication/social_media/st_guideline/

■V キャリアセンターの活動について

中央大学では、キャリアセンターを設けて、学生の皆さんの就職活動とキャリア形成を支援しています。

現在就職活動中の4年生に対しては、入構禁止期間中、Webexを利用したオンライン面談（文系）、電話での質問受け付け（理系）を提供していますので、ご活用ください。

また、3年生の就職活動は、例年ですと、6月1日にオープンされるインターンシップ・就職情報サイトへの登録から始まります。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大や緊急事態宣言の影響で不透明な部分がありますので、本学のウェブサイトや進路・就職支援Webサービス「キャリアセンターネット（CCN）」を定期的にチェックするようにお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症が収束に向かうことが前提となりますが、ご父母・保護者の皆様を対象とする就職懇談会を、各地にお伺いして開催することも計画しております。詳細につきましては、決定次第、別途お知らせいたします。

■VI 父母連絡会の活動について

中央大学では、父母連絡会を設けて、全国から本学に進学された学生のご父母・保護者（以下「ご父母」といいます）の皆様に対し、大学とご父母との連携を密にし、ご子女の学生生活が充実した有意義なものとなるように努めるとともに、中大生のご子女を持つ親同士が交流を深めていただくことにも配慮した活動の場を提供しております。例年ですと、6月から7月にかけて全国54支部で父母懇談会を開催し、本学教職員が各地に赴き、大学の近況や学業・学生生活、進路・就職等の説明をいたしております。しかしながら、今年度につきましては、例年どおりに父母懇談会を開催することは困難な状況にあります。

ご父母の皆様におかれましては、より一層、ご子女を取り巻く環境についてご心配のことと存じます。これまで父母懇談会において皆様に提供しておりました各種情報については、機関紙『草のみどり』にて随時ご提供するほか、動画なども準備して提供させて戴く予定でおります。なお、秋以降には、各地でキャリアセンターによる就職懇談会を開催することを予定しております。

この季節、新緑により一層豊かに広がる本学キャンパスにおいては、本来ならば、伝統と実績に支えられ、さまざまな充実した学修環境とともに、学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティア等の活動環境を提供しているところですが、現在の状況においては、それらが叶わず、誠に残念な思いでおります。本学としましては、一日も早く本来の学修環境が提供できるよう万全の準備を進めていく所存でございます。引き続き、ご父母の皆様のご支援ならびにご協力の程、よろしく願いいたします。

■Ⅶ 相談窓口

◆授業（オンライン授業を含みます）に関する相談

中央大学公式ウェブサイトにあるご所属の学部・大学院・専門職大学院の問い合わせフォームからメッセージを送ってください。

<https://www.chuo-u.ac.jp/academics/>

→ 各学部・大学院を選んでください

→ 左側の細い赤帯「お問い合わせ」の一番下にある「お問い合わせはこちら」

→ 入力フォームが開きます

◆授業以外の事柄（学生生活一般）についての相談

新型コロナウイルス対策緊急相談ホットライン

中央大学学生部学生相談室

電話：042-674-3483（受付時間午前9時から午後5時まで）

メールアドレス：hotline-grp@chuo-u.ac.jp

以 上